

平成21年度「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」成果報告書

事業名	「千葉県仕事の学び場」事業		
法人名	社団法人 千葉県専修学校各種学校協会		
学校名			
代表者	会長 秋葉 英一	担当者 連絡先	二階堂 卓寿 043-243-3147
1. 事業の概要等			
<p>○経緯・背景</p> <p>事業の経緯として社団法人神奈川県専修学校各種学校協会の先進的な活動があったからこそ、千葉県においても実施できたものと思っております。</p> <p>また、高等学校進路指導部会のご支持とご支援があったので実施できたもので、特に受講生募集については多大な努力をいただきました。</p> <p>高等学校関係者との友好的な関係が今回の事業の成功につながっているものと考えます。それと地道に実施してきており、4日ないし5日のカリキュラムでの実施となりました。あまり性急に高望みせずに、それぞれのプログラム実施校でご努力いただき築かれたものです。</p> <p>○特徴</p> <p>高等学校生、中学校生が具体的な職業についての理解を深めるために、さらに生徒それぞれが確実な「就労感」を育成し、専門学校が実施している職業教育の一端を経験していただくため千葉県下の専門学校において職業体験講座を開設する。</p> <p>講座企業・施設等での実習等をおこなうことで職業教育を体験するのも一方法と思えるが、そのような場では教育的な配慮も少ないために、系統だった基礎的な知識・技術・技能を持ち得ない中での実施となるために、得られるものも少ないと思われる。専門学校を利用した職業教育の体験講座は、職業の実際的な内容を知り、体系的な体験するだけでなく、その業界全体の仕事の内容を知ること为目标としている。</p> <p>職業体験講座の実施を希望する協会加盟の専門学校、各種学校に協会が呼びかけ、実施校を募った。その取りまとめを協会がおこない、開講講座一覧の冊子を発行し、県下の高等学校進路指導部を通じて配布して、受講する高等学校生を募集し、各専門学校にて職業体験講座を実施した。</p> <p>○事業の概要</p> <p>開設講座数 : 32講座 (昨年度26講座)</p> <p>参加専修学校数 : 23校 (昨年度19校)</p> <p>参加高等学校数 : 33校 (昨年度26校)</p> <p>参加応募者数 : 234人 (昨年度115人 119人増)</p> <p>受講者数 : 219人 (昨年度109人 110人増)</p> <p>開催時期 : 7月～8月の4日間ないし5日間</p>			

2. 事業の実施に関する項目

仕事の学び場 申込・受講者数一覧

No. プログラム名 学校名 日程 (申込者数、受講者数)

自動車整備

- 01 自動車整備士のしごと 専門学校千葉県自動車大学校 8月18日(火)~21日(金) (9名、9名)
02 カーエンジニアの仕事とくるまの構造 (専)中央自動車大学校 8月4日(火)~7日(金) (11名、11名)
03 自動車を総合的に学ぼう 日本自動車大学校 8月3日(月)、4日(火)、25日(火)、26日(水) (6名、5名)

建築

- 04 住宅の設計デザイン 千葉日建工科専門学校 7月28日(火)~31日(金) (不成立)
05 建築・インテリアの仕事について 国際理工専門学校 8月3日(月)~5日(水)、10日(月)、11日(火) (8名、8名)

コンピュータ

- 06 データベースを利用した情報技術を体験しよう 専門学校ニホン国際ITカレッジ 7月28日(火)~31日(金) (3名、3名)
07 Webアニメーション・プログラミングの授業 国際理工専門学校 8月3日(月)、4日(火)、10日(月)、11日(火) (14名、13名)
08 コンピュータを使った仕事を理解体験しよう 船橋情報ビジネス専門学校 8月3日(月)~6日(木) (12名、11名)

動物

- 09 動物分野の仕事とは 東京動物専門学校 7月28日(火)~31日(金) (23名、21名)

理容美容

- 10 美容の面白さを知ろう 千葉美容専門学校 7月27日(月)~31日(金) (13名、13名)
11 美容は美しく 奥深く 楽しい パリ総合美容専門学校柏校 7月21日(火)~23日(木)、31日(金) (30名、29名)
12 プライダルにおける美容の仕事を学ぼう! ユニバーサルビューティーカレッジ 7月21日(火)~25日(土) (10名、10名)
13 心・技・体のキレイを磨く パリ総合美容専門学校千葉校 7月27日(月)~30日(木) (8名、6名)
14 理容師の仕事の本質を知ろう 千葉理容専門学校 7月27日(月)~31日(金) (1名、1名)
15 理美容の仕事はトータルビューティーの創造 東洋理容美容専門学校 7月24日(金)、27日(月)~29日(水) (4名、4名)

保育

- 16 保育士の職業理解 成田国際福祉専門学校 8月3日(月)~7日(金) (10名、9名)
17 幼稚園教諭・保育士への道 千葉女子専門学校 7月30日(木)、31日(金)、8月3日(月)、4日(火) (18名、18名)

福祉

- 18 究極の対人サービスとは 専門学校新国際福祉カレッジ 8月3日(月)~6日(木) (11名、8名)
19 一人ひとりの思いに沿った介護 成田国際福祉専門学校 8月3日(月)~7日(金) (8名、7名)

ビジネス

- 20 病院事務の職業理解 成田国際福祉専門学校 8月3日(月)~7日(金) (2名、2名)
21 公認会計士、税理士、経理ってどんな仕事? 大原簿記法律専門学校津田沼校 8月3日(月)~6日(木) (不成立)
22 コンピュータと仕事の係わりについて学ぼう 大原簿記法律専門学校津田沼校 8月3日(月)~6日(木) (不成立)
23 医療事務の仕事ってどんなことをやるの? 大原簿記法律専門学校津田沼校 8月3日(月)~6日(木) (10名、9名)
24 コンピュータ、ネットワークを体験しよう 千葉情報経理専門学校 8月3日(月)~7日(金) (不成立)
25 起業家になって「夢」を実現しよう 千葉情報経理専門学校 8月3日(月)~7日(金) (不成立)
26 インターネットを極める 千葉情報経理専門学校 8月3日(月)~7日(金) (不成立)
27 感謝される仕事 医療事務 千葉情報経理専門学校 8月3日(月)~7日(金) (1名、1名)

ファッション

- 28 ファッションビジネス人材養成の授業体験 船橋ファッション&ビジネス専門学校 7月21日(火)~24日(金) (8名、8名)
29 ファッションの「仕事」研究と服作り体験 市川ドレスメーカー専門学校 7月23日(木)~25日(土)、27日(月) (1名、1名)
30 ファッション界の楽しさを学ぼう! 千葉モードビジネス専門学校 7月30日(木)、31日(金)、8月3日(月)、4日(火) (不成立)

公務員

- 31 大切な人を守りたい!~警察官の仕事~ 上野法科ビジネス専門学校 7月28日(火)~31日(金) (4名、4名)
32 公務員って何だろう?~公務員の職業理解~ 大原簿記法律専門学校津田沼校 8月3日(月)~6日(木) (9名、8名)

合計(234名、219名)

参加学校名 (申込者数)

千葉県立浦安高等学校(2)、千葉県立白井高等学校(33)、千葉県立船橋豊富高等学校(16)、千葉県立実翔高等学校(7)、わせがく高等学校(1)、千葉県立松尾高等学校(5)、千葉県立茂原樟陽高等学校(6)、千葉県立松戸矢切高等学校(1)、千葉県立八街高等学校(5)、千葉県立野田中央高等学校(11)、千葉県立佐倉西高等学校(24)、千葉萌陽高等学校(2)、千葉県立船橋北高等学校(8)、千葉県立津田沼高等学校(1)、千葉県立八千代西高等学校(1)、千葉県立千葉商業高等学校(4)、千葉県立姉崎高等学校(2)、中山学園高等学校(15)、千葉県立行徳高等学校(1)、千葉聖心高等学校(9)、千葉県立船橋旭高等学校(10)、千葉県立匠瑳高等学校(1)、千葉県立船橋法典高等学校(2)、柏市立柏高等学校(2)、千葉県立木更津東高等学校(4)、千葉県立船橋古和釜高等学校(6)、千葉黎明高等学校(1)、千葉県立船橋二和高等学校(1)、千葉県立船橋西高等学校(1)、千葉県立富里高等学校(1)、千葉県立布佐高等学校(2)、千葉経済大学附属高等学校(1)、東葉高等学校(47)、一般(1)

3. 事業の成果・評価に関する項目

講座実施終了後に、プログラム実施校（専門学校）担当者、受講生を送り出した高等学校担当者及び受講生にアンケートを実施した。結果として事業の目的である「就労感育成」は成功したものとえよう。（詳しくは実施報告書を参照いただきたい。）

○プログラム実施校（専門学校）担当者

87.0%が目的である「就労感育成」を達成できたと思うと回答を、95.7%の受講生が理解したであろうと回答している。

○受講生を送り出した高等学校担当者

86.4%もが「就労感育成」の目的に沿った事業であったとの回答を、95.0%が受講した結果、受講生が理解したとの回答を、95.5%が受講生の「就労感育成」に役立ったと思うとの回答を得た。

満足度調査結果：大変満足(31.8%)・満足(63.6%)・普通(4.5%)・不満(0%)・大変不満(0%)

○受講生

89.0%が参加して良かったと回答を、91.3%が将来の仕事を考える上で役に立ったと回答をしている。

満足度調査結果：大変満足(59.3%)・満足(29.7%)・普通(8.1%)・不満(0.6%)・大変不満(1.7%)

以上のアンケート結果により、事業の目的とした「就労感育成」は、不成立の講座があるなどの問題はあるものの、達成されたものと考えられる。

これらの調査結果については、2月23日に開催した実施委員会及び説明会において報告を行なった。

実施委員会（1回開催）

2月23日(火) 千葉県私学会館4階 会議室 （委員5名、事務局3名）

説明会（2回開催）

12月23日(水) きぼーる13階 会議室

専門学校向け説明会 （委員2名、事務局3名、参加者37名）

2月23日(火) 千葉県私学会館5階 会議室

専門学校向け説明会 （委員5名、事務局3名、参加者25名）

次年度に向けては、「専修学校・高等学校連携等職業教育推進プラン」が無くなるのは、残念ではあるが、引き続き開催することが決定されている。

県や高等学校連絡協議会の協力の下、本年度以上の参加者が見込まれる。各講座を魅力あるものにするために、各校の更なる努力を求め、不成立の講座を無くすよう進める。